

理研会報

発行
印教研理科研究部
事務局
成田市立成田小学校
成田市幸町948-1

平成八年度

理科作口展 報出口特集

九月二十五日から二十六日まで成田市立成田小学校を会場に印刷部
市理科作品展が開催されました。どの作品も力作ぞろい作品総数は
三百七十七点でした。ご協力ありがとうございました。

本号では、審査にあられた先生方からいただきました講評を掲載
いたしました。次年度の参考にさせていただけたらと思います。

科学工夫作品の部
本塾二小 河邊 久男先生

いくのです。透明な管ならばすぐ
わかった原理をみえないようにし
て工夫してあったのです。

磁力の力、ゴムの力、風の力、

今年も各部会から科学工作作品
が出品されました。その中で
審査員の注目を集めた作品がいく
つかりました。「のぼるテント
ウムシ」の作品は、一本の水のつ
まった塩ビ管を立てると、その外
側を手のひらぐらいのテントウム
シがするするのぼっていくので
す。どうして、つるつるした塩ビ
管をのぼっていくのか説明書を
読まないといふならなかった
です。原理はこうでした。水のつ
まった管の中へ、フィルムケー
スが入っており内部を磁石が固
定されているのです。このフィル
ムケースが浮力で上昇する時に、
外壁のテントウムシを引き上げて

科学論文の部
久住第二小 飯田 和宏先生

平成八年度の印刷部理科作品
展科学論文作品の部の審査をさせ
ていただいた一人として、本年度
の科学論文作品の様子、傾向につ
いてご報告させていただきます。

出品総数は、小学校百三十三点、中
学校四十四点、合計百四十七点の
科学論文作品が出品されました。

どの作品も部会作品展から推薦
された作品であるだけに、子供た
ちの発達段階に応じた素朴な疑問
を子どもたちなりの豊かな発想で
解決しようとする様子がどの論文
からも感じられ、子どもたちの努
力のあとも感じました。

ようにも感じました。二、三年の
継続観察も増えてきていることに
も感心させられました。

最後に、今後さらに充実した作
品を期待し、次のような点を付記
させていただきます。科学論文の部の
報告とさせていただきます。

①まとめ方は論文の形態をとりし
っかりとしてきていますが、その
掘り下げ方がもう少しほしいと思
います。焦点を絞り、具体的にわ
かりやすくまとめたものです。

②論文が机上論文で終わってしま
いがちな面が見られました。特に
実験記録は数多くほしいものです。
生活の中でたくさん事実を積み
上げてこそ生きた論文となります。

③先生方の適切な指導、援助が大
切だと思います。子どもたちの素
晴らしい発想を生かすためにもよ
ろしくお願いいたします。

標本の部
印西中 松田 治久先生

小学校・中学校共に力作が多数
出品されました。どの学校におい
ても、採集口や採集場所などがき
ちんと書き込まれており、きれいに
整理されていました。小学校の
作品には標本をジオラマのように
箱に配置した作品もあり、生活科
の指導や普段の先生方の指導が児
童の作品に現れていることを感じ
ました。

中学校のシダ植物の標本に、植
物全体を根の細部まで採集し、美
しい緑を残したまま乾燥し、葉の
裏までわかるように丁寧に台紙に
固定されているものがありました。
専門的な指導の跡が感じられます。
小学生の作品の中に素晴らしい

蝶の標本がありました。千葉県で
は珍しい蝶で、旅行に行つて採集
したようですが、マニアの中でも
話題になるような種類のもののよ
うです。標本箱もしっかりし、展
望もよくできていて、本格的な物
です。この作品を仕上げる過程で
児童が、蝶採集を趣味にしている
方や、専門家の指導を受け目を輝
かせて活動している姿がうかがわ
れます。

保護者の指導や手助けは、児童
生徒の作品として評価をする点に
おいては難しい問題があります
夏休み中に理科学習に関連した専
門分野に踏み込み活動したことは
事実です。このように夏休みに学
校から離れ、いろいろな学習環境
で児童、生徒が様々な学習体験が
できればそれもいいのではないで
しょうか。

理科作品展審査結果について

1. 出品点数 317点
2. 金賞点数 57点
3. 金賞作品名及び作品名
(論文の部)

学 年	氏 名	作 品 名	学 校 名	備 考
小 1	安藤 拓子	あさがおのたんぽぽ	寺崎小	部
1	林田あかね	たんぽぽの観察	吉岡小	
2	小川 真	シャボン玉の研究	八潮小	
2	伊藤 早紗	いろいろな えきの こおり方	西園小	
3	大崎 智久	キンギョのこころの研究	山王小	部
4	川島 龍市	月の観察	稲佐小	
4	池田 美穂	保護の研究	公津小	
4	水田麻美子	物のとけ方と結晶	三笠小	部
4	島崎洋子	氷はどんな時うくの	八木小	
5	松山 雅	くだもの de 電池	本塾第二小	
5	吉田 利恵	地震の調査と実験	八潮小	
中 1	佐藤明日美	イモの芽はどのようににデンプンを消化し栄養にして成長するのか	井野中	
1	北井美希子	お肌の色変化について	栄東中	
1	西山 謙蔵	植物の蒸散量の違いについて	富里北中	部
1	飯島 賢子	クズのつるの色き方つき方	井野中	
2	小川 卓樹	取り出し！太陽エネルギー	蓮山中	部
2	長谷川 雅	ピンホー・ル・カメラの研究	井野中	部
3	小野 三枝	みそらの湯(地下湯と浮遊湯)	船中	

(科学工作の部)

小 1	宮原 拓郎	きんかーげん	佐倉小	
1	佐藤 健哉	たすけて きんかー たべいで	加茂郡小	
1	小倉麻由美	あひるのガー子	豊引小	
1	海老原啓之	トコトコきょうりゅう	西園小	
2	穴倉 杏奈	ふうせんポート	公津小	部
2	山下 達夫	たいほう	八木小	
2	宮地 佑哉	風で羽と小人が回るよ	稲山小	
2	森田 謙	カートレース	中央小	
3	八木沢智治	のぼるテントウムシ	神宮寺小	
3	山下 謙	モーター虫	中台小	
3	吉田 永帆	びっくりばこ	船の上小	
3	飯倉 健史	磁石ずもう	吉岡小	
3	椎原 洋行	きつての絵	西園小	部
4	小川 裕二	大ずもうマシン	内野小	
4	小林 恵子	はたがわいっばい	西和小	部
5	上岡 陽平	リサイクルカー	根本名小	部
5	西本 結史	お掃除きり	小林北	
5	安藤 真南	カミナリ板	二所小	
6	宮森 裕希	ポンプトリオ	交通小	
6	飯倉 健史	ビュッティングマシン	吉岡小	
中 1	木内 西樹	角丸くん	蓮山中	部
2	大坂 直哉	たのしくドレミ	佐倉中	
2	渡辺 完	磁石走式テレビジョン	栄中	
2	武藤 良明	超小さい、超軽い船びょう取り	印西中	
2	加藤 卓哉	くつ下洗い器	船中	

(標本の部)

小 1	時野谷亮子	ぎょうすいのひょうはん	船の上小	
2	柏倉 健太	夏の植物の種	高花小	
2	大久保悠史	田んぼのちかくで	東住小	
3	成羽 幸美	にわのおし花	大田小	
4	大野 悠史	カブトムシのなかま	赤雲小	
4	安部 知恵	おし花	船の上小	
5	水嶋 瑞季	チョウの標本	八木小	
5	船尾 貴雄	親子海岸岩の生き物	北園田小	
6	栗山 大輝	写真昆虫標本	二所小	
中 1	西本 朋子	くもの標	白井中	
1	西本百合子	花が咲かないシダ植物	千代田中	
2	原田 美香	海苔の標本	大田口中	
2	品田 春奈	化石の研究Ⅱ	船中	
3	西本 和正	木下層の目録	小幡中	

*標本及び標本類に「部」とある作品は、観覧に出品いたしませんでした。